

AU-4050GR

# 水銀ゼロ最高最低温度計

## 取り扱い説明書

現在温度のほかに最高時及び、最低時の温度を指示することができる温度計です。水銀は使用していません。

### 使い方

1. 上部の屋根をカチッと音がするまであげて、振動のない安全な場所に垂直に設置してください。正確な温度測定のために、直射日光、温風、冷風、蒸気などがあたらない場所に設置してください。
2. 中央のボタンを押して、指示棒が左右ガラス温度計の現在温度に触れるまで下げてください。指示棒の下降が遅いときは付属の磁石を使ってください。その際、指示棒が透明液に入らないように注意してください。
3. 気温が変化すると、透明液が動きだします。温度が上がる場合は右側の指示棒が押し上げられます、左側の透明液は下がりますが、指示棒は動きません。温度が下がる場合は左側の指示棒が押し上げられます、右側の透明液は下がりますが、指示棒は動きません。
4. 向かって右側下端が最高温度、左側下端が最低温度を表示します。現在温度は透明液の上端で読み取ります。

### 注 意

- 温度計は子供の手の届かない場所に設置してください。
- 温度計はなるべく垂直にしてご使用ください。
- 衝撃を与えたり、逆さにすると液が切れたり泡が出ることがあります（左側の【使い始めの「説明ガイド」】をご覧ください。）
- 落としたり、曲げたりショックを与えないでください。
- 磁力の強い所では使わないでください。

これらの作業は定期的なメンテナンスですので、この説明書はお捨てにならないでください。

ANDOKAI 株式会社 安藤計器製工所

〒173-0022 東京都板橋区仲町31-1

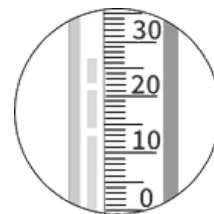
TEL：03-3973-2330

mail：andnet@andokeiki.co.jp

### 使い始めの「設定ガイド」

配送中の振動などによって、透明液や赤液や指示棒が下記①～③の状態になる場合があります。“これは故障ではありません。” 下記の手順にしたがってリセットを行ってください。

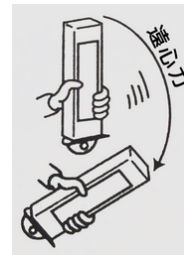
#### ① 透明液、赤液が切れている。



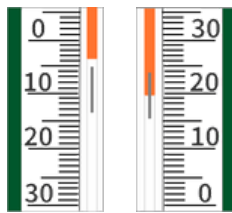
温度計の上部を握り、いきよよく上から下へ振ってください。（遠心力で透明液が下がるように、振ってください。）

※切れた透明液、赤液がつくまで続けてください。

最後に少し液が残る場合があります。垂直に立てて置き5分くらいするとほとんどの場合は自然にくっつきます。

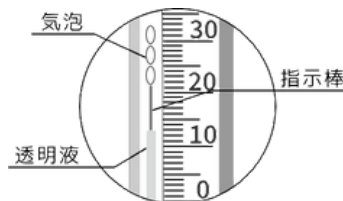


#### ② 青の指示棒が透明液に入っている。



付属の磁石を使用し、指示棒が完全に赤液の中に入るまで下で上げてます。（指示棒が透明液に入った場合、付属の磁石でなでると指示棒がついてきます。）

#### ③ 気泡ができています！



この方法を試す前に①、②を試してください。

温度計上部を家庭用ドライヤーで、温めます。

気泡が上部に達するまで続けてください。

※温度が上がりすぎないようにしてください。

温度計に家庭用ドライヤーをあまり近づけ過ぎないように、注意してください。

※やけどには十分注意してください。

※業務用ドライヤーは使うとこわれます。

